

令和5年度 向陵中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

向陵中学校 円山小学校 宮の森小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

校区で目指す

15歳の子どもの像

- 1 自ら求め学び続ける広い知性と創造性豊かな子 < 知 >
- 2 自然、人を愛する思いやりのある心豊かな子 < 徳 >
- 3 心身ともに明るく元気な子 < 体 >
- 4 札幌とこの地域をふるさととして心に持ち、広い視野で考える子 < 地域 >

向陵中学校

【校訓】 自主独立・明朗闊達

【学校教育目標】

- 1 自ら知識を磨き、すすんで創造する力を養う (高い知性)
- 2 自然や人間の美しさを愛し、心を豊かにする (豊かな感性)
- 3 強い意志を持ち、節度ある行動をする (強い意志)
- 4 体を鍛え、明朗で健康な心身を養う (逞しい心身)
- 5 自主独立の気風を養い、社会連帯の精神を身に着ける (健全な社会性)

円山小学校

【学校教育目標】

進んで考える子
心豊かでやさしい子
じょうぶでやりぬく子

【経営の重点】

あふれる愛 みなぎる力 つよまる絆

【目指す子どもの姿】

主体的に、つながりを強める子

宮の森小学校

【学校教育目標】

・広く知性を磨き、自主的創造的に立ち向かう子どもを育てる

【確かな学力】

・自然や人間を愛し、思いやりのある徳性豊かな子どもを育てる

【豊かな人間性】

・健康の保持と体力の増強に努め、強い意志と行動力を持つ子どもを育てる

【健康と体力】

【目指す子ども像】

人間としての総合力を育む

<9年間の学びのつながり>

- 授業を教員同士で見合う。子どもたちが学ぶ様子や小中の学習指導の特色等を理解し合う。
- ・小学校公開日は2学期はじめの週、中学校公開日は3学期はじめの週に授業を公開し、アンケートを記入してもらう。
- ・ネット視聴で授業参観ができるよう配慮※コロナ対応等
- 各校の実践発表会や研修会等への参加を呼び掛け合う。

<子どもの育ちのつながり>

- 授業公開日の子ども観察
- 6年生に向けた中学校生活ガイダンス※継続
- 中学校入学生徒の引継ぎ※継続
- 各校の研修会等への参加を呼び掛け合う。

<教職員のつながり>

- R6の合同研修会開催に向け合同研修会を可能な規模で試行してみるなどし、関係分掌担当者間で具体的な立案(時期、会場校、テーマ、分科会、参加者(人数)、その他)を行う。テーマは小中一貫の4つの視点を深める内容として複数の分科会を設定する。

<家庭・地域・学校のつながり>

- 「総合的な学習の時間」の指導計画を紙面交流し合う。とくに、家庭・地域の人材・教育力の活用に着目し、9年間の学びのつながりを意識したカリキュラム立案に生かしていく。また、キャリアパスポートの交流を行う。

4月	管理職会議①※ネット会議	まとめ役を中心に推進
5月	小中一貫実務担当者会①※ネット会議	まとめ役を中心に推進 必要に応じ随時開催 関係分掌担当者の参加もあり
6月		
7月		
8月	小学校授業公開日	(合同研修会の試行)
9月	授業公開日、校内研修会、実践発表会、行事などの案内と参加	向陵中学校校舎改築工事開始
10月	6日：生活科全道大会：円山小学校	
11月		
12月		
1月	中学校授業公開日	
2月		中学校生活ガイダンス
3月	管理職会議②	中学校入学生徒の引継ぎ

R5年9月から5年間をかけて行われる向陵中学校の校舎改築工事を配慮し、できることからまず実行し、その成果を積み重ねながら実効性のある「小中一貫した教育」を深めていく。

評価：